



BNI 三重リージョン ニュースレター

【2015年5月号】

【サクセスネット オンラインより】

仕事と生活を調和させる 7つの秘訣

あなたが思っているほど調和させにくいものではありません

By Dr.Ivan Misner

家族の為、仕事の為、レジャーの為、BNI の為の時間を見つけることは、それぞれに意義のあることです。ただ、すべての事をするために時間を作るのは困難です。ですから、私はそのバランスをとるための秘訣を紹介したいと思います。その秘訣とは…

バランスを忘れて下さい。それは幻覚です。バランスは私たちが人生の各場面で平等の時間を過ごせることを想定しています。それはまるで全てのものが完璧にバランスが取れていて平等である「定規」のイメージです。人生において重要な事を、週の一定時間、平等に過ごさなくてはならないと想定されています。

問題は、ビジネスマンのほとんどが実際にはそれを達成できないことです。私たちは信じられないほど忙しい生活を送っています。ですから、私たちは何をすればよいのでしょうか？ 私にとっては、『バランス』ではなく『調和』を創り出す事でした。これは人生の異なる視点からの見方です。あなたが誰であって何が欲しいのかというヴィジョンと調和する人生を創り出す事が可能です。

もし、この『調和』という考え方があなたに響くのであれば…簡単なテクニックを試して下さい。どこに居ても、そこに居て下さい。働いているときは、家族と一緒に過ごせなかった事、あなたがすべき「重要である他の事」を考えてはいけません。家にいるときは、職場でしなければならない仕事を考えてはいけません。どこに居ても、完全にそこに居て下さい。それはBNI のミーティングも含んでいます。電子機器（携帯電話等）から離れ、グループのメンバーと過ごす事に集中してください。

創造的にもなってください。大きなプロジェクトがあり、やり遂げなければならない。でも家族とも過ごしたい…創造的になりましょう。私はかつて、家族と一緒に過ごし、家族がベッドへ行った後、本を書くため机に向かいました。私は家族との時間を犠牲にすることなく本を書き終えました。創造的、独創的になり、他の事をしながら必要なことを遂行できる調和方法を見つけて下さい。

あなたの人生の様々な要素を統合してください。何年もの間、私は2,3週間湖畔の小さな家から遠く離れて働いていました。現在は部屋数も増えて保養所として、スタッフや経営陣にそこで過ごしてもらいます。そうすることで、私の仕事生活にレジャーの環境を統合させるとても良い方法なのです。私は先週、仕事を休んで家族と過ごしました。2つの世界を統合することによって、私は調和を生み出します。可能な時に、いつでもあなたの人生のいくつかの要素を統合する方法を捜して下さい。

「手放す」事と「持続する」事を訓練してください。「全てを手に入れなさい」という信念が人気ようですが、私はそれが可能だとは思いません。人生にはいつも選択が伴います。どのようなことに「いいえ」と言うのかを理解し、それらを手放すことを訓練してください。それと同時に、あなたの人生において本当に重要なものを考えてください。

恣意的になってください。あなたの人生を一つの部屋だとします。その部屋にはドアが一つだけあり、そのドアからは「入る」ことしか出来ません。人生で誰をあなたの部屋に入れるのか。これがもし真実ならば、あなたは誰を部屋に入れるでしょうか？あなたが人生において調和を望んでいるならば、誰を部屋に入れるのか選択する力のある人間になってください。

余裕を持ってください。起業家はとても忙しいですが、余裕のある人生を作ってください。自由な時間、家族と過ごす時間、個人的に過ごす時間を、あなたの一日の予定の中に組み込んで下さい。それによりあなたが幸せになることを、私は約束します。

働かされるのではなく、情熱的に働いて下さい。起業家は働かされることを嫌います。どうということかということ、彼らは自分が大好きなことを自発的にしているということです。大好きな事をしているので、彼らはとても活動的です。あなたが調和を望むのであれば、情熱を持って働く努力をしてください。

70歳になった時、あなたはもうこれ以上職場で時間を過ごそうとは思わないでしょう。あなたは成功するために、仕事中毒になる必要はありません。あなたの人生において調和を重んじて下さい。創造的になってください。人生において調和を創り出すことに集中してください。

私は、あなたがどのように人生の調和を求め、見つけ出したのかを聞きたいです。どんな行動をとり、どんな風に仕事と私生活が変わったのかを。

【BNI 三重リージョンニュース】

最近、『ほめ達』セミナーなるものに参加しました。「ほめる」ことの達人を目指そうというセミナーです。

こう聞くと、「おべんちゃら」を言うためのスキルを磨くセミナーに思われるかもしれませんが、内容は心理学に基づいた体系的なものでした。

『ヒト・モノ・出来事の価値を発見して伝えること。』と「ほめる」と定義し、肯定的な見方を身に付けることで自己の成長や事業成功を目指す内容でした。

人と接する際、否定的側面が気になったり指摘したりすることが多かったのではと自己反省しました。今後は周囲の人を勇気づける存在でありたいと思います。

最後に、『人を輝かせ、その照り返しで最も美しく輝く。』という言葉がありました。まさに『Givers Gain』と通じる内容でした。

【BNI 三重リージョン ディレクターより】 ※今月は大喜多が担当です。

先日、「加入率アップのための勉強会」を実施している中で、『ビジターとは何か？』を参加者と一緒に考えました。そして、

- チャプターの新メンバーになる可能性のある人（自分の最優良顧客になる可能性のある人）
 - チャプターメンバーの商品やサービスを購入する可能性のある見込み客
 - チャプターやチャプターメンバーを地域に紹介・クチコミする可能性のある人
- などの意見が出ました。

こう考えてみると、「なぜ定例会はビジターのために運営するのか？」の理由を理解しやすくなります。

また、オープンネットワーキングを始め、定例会の様々な場面で、メンバー一人ひとりが「ホストとしての姿勢」を選択することが大切な理由も理解しやすいでしょう。

「ビジターを一人ぼっちにしないこと」と、リーダーシップチームやビジターホストからの依頼通りに定例会で立ち振る舞うことが大切ですし、そうした依頼の背景を理解しておくことも大切です。

繰り返し BNI の研修は受けることを通じ、より深く BNI を理解したメンバーが多いほうがチャプターへの参加メリットは高まると思います。

ディレクター・コンサルタント
大喜多健吾

【編集者より】

4月は上旬から中旬は雨が続きましたが、最近は気持ちの良い晴天ばかりで気分もウキウキしますね。交流会やイベントも増える季節なので、積極的に参加することでご自身のビジネスやビジター招待に繋がるかもしれません。